

イノベーション伴走支援事業(令和6年度実績)

多様な課題解決を目指す中小企業組合等を対象に、中央会職員がコーディネーター役として参画し伴走型支援を行いました。

令和6年度では、組合機能の強化・再構築のための計画づくりやビジョン策定のプロジェクト等を支援する「組合機能強化型」、組合・業界のイメージアップに向けたメディア戦略やコンテンツ作成等を支援する「組合価値向上型」の2つの事業型において支援しましたので成果をご紹介します。

組合機能強化型

群馬県食肉事業協同組合連合会

◆テーマ◆

連合会の将来あるべき姿の研究

◆事業内容◆

近年の会員数の急減等を受け円滑な事業活動継続への対応が急務となる中、課題整理へ向けた組合員アンケート並びにヒアリング調査を実施。今後の検討材料とするための報告書をまとめた。

- 補助上限額：200,000円
- 補助率：10/10



調査結果を集約した報告書



設問内容・調査方法を事前に検討

ここがポイント

アンケートに加え、会員に直接ヒアリングを実施することで連合会に対する評価や要望など、より率直な声を吸い上げることができた。得られた意見を具体策へ反映させ組織の求心力の向上を目指す。

組合価値向上型

群馬県塗装看板協同組合

◆テーマ◆

組合の認知度拡大を目指すラジオCM制作事業

◆事業内容◆

組合員の高い技術力のPRや新規顧客獲得・受注拡大に向けた認知度拡大を目指すとともに、未加入事業者への組合加入促進を目的としたラジオCMの制作・放送を実施した。

- 補助上限額：400,000円
- 補助率：4/5



ラジオ局のスタジオで行われたCM収録

ここがポイント

印象的なフレーズを取り入れることでインパクトに残りやすい内容とした。また、組合の持つ信頼と技術力をアピールすることで消費者へのPR並びに未加入事業者への組合加入促進効果を狙った。

人材確保対策未来プロジェクト事業 (令和6年度実績)

中央会と群馬県生コンクリート(工)が共同で、業界全体の人材確保のためのエンゲージ強化に向けた調査などのプロジェクト事業を令和6年4月から実施してきました。令和7年2月7日、組合や組合員企業などが一体となって取り組むべき事項を「魅力ある職場像提言」として策定しました。

本事業ではまず、組合員企業の従業員に向けた満足度調査を実施。その分析結果からアクションプランを決定し、組合員の有志13工場が一定期間試行した。

その後、試行した工場の従業員に対して2回目の満足度調査を実施、効果を検証した。

「魅力ある職場像提言」の5項目

- ・ 職場環境を整える
- ・ 人財育成を整える
- ・ 労働条件を整える
- ・ 評価処遇を整える
- ・ 生コン製造業の魅力を発信する

提言と具体的な取組み内容、実施スケジュール、成果目標などを盛り込んだロードマップを策定した

以上の結果を踏まえ、提言とその実現に向けたロードマップを策定。2月13日に、組合員に向けた活動報告会を開催し、策定の経過や提言の概要を報告した。

当組合では今後もロードマップに基づき、独自に満足度調査や取組み内容の効果検証、ブラッシュアップなどの活動を継続していく。



活動報告会には60名超が出席

組合決算税務講習会

3月5日と3月12日の両日、高崎市・ビエント高崎において、組合決算税務講習会をオンライン参加も可能なハイブリッド形式で開催しました。講師は日新税理士法人の古知潔氏。

初日は、「組合の決算手続きについて」と題し、会計の基本原則や、決算関係書類作成上の注意点の他、持分の払い戻しなどの組合特有の会計処理について説明した。

特に、剰余金処分案(損失処理案)は通常の株式会社では作成していないため、会計事務所任せにせず組合でも注意を払うよう呼びかけた。

2日目は、「組合特有の税務と申告のチェックポイント」と題し、法人税の申告について会計と税務の考え方の違いや事業利用分量配当、会計監査の意義などを説明した。

また、組合が所有し使用する事務所・倉庫の固定資産税が非課税となる優遇措置を紹介。行政担当者も組合も知らないまま納税してしまう事例が多く、還付請求できる場合もあると注意を促した。



古知氏